

2013年度全体テーマ

まちづくりの最前線2～コミュニティ・ガバナンス～

2013年10月26日（土）

会場：法政大学市ヶ谷キャンパス

要事前申込・入場無料

今年度のまちづくり都市政策セミナーはコミュニティ、すなわち身近な地域社会に焦点を当てます。地域社会の課題がますます質量ともに増大する一方で、平成の大合併の結果「基礎自治体」の規模は途方もなく大きくなりました。これを背景に、今あらためて、課題解決の基礎エリアとして、あるいは地域運営主体として、コミュニティに政策的な関心が高まってきています。

本セミナーでは、コミュニティの持つ政策的意味と可能性を、まず東日本大震災の提起するものから照射し、各分科会で様々な観点から検討し、最後に「ソーシャル・インクルージョン」の問題をめぐって深めていきます。

プログラム

開場9:45 開会10:30 外濠校舎4階 S 405教室

■基調講演（10:45～11:45）

基調講演 「原発災害避難とコミュニティ～首都圏へのメッセージ～」

福島大学 行政政策学類教授 今井 照 ●コーディネーター 小島 聡（法政大学大学院公共政策研究科教授）

■昼食休憩、ポスターセッション 12:00～13:30

「学生たちがフィールドへ 地域づくりの活動実践・研究報告」

外濠校舎4階パブリックスペース（院生の研究成果、学部のゼミ活動など）

●コーディネーター 水野 雅男（法政大学大学院人間社会研究科教授）

■分科会（13:30～15:30）

①「地域の困りごとを『しごと』にどうつなげるか～多摩川の上流の山村と下流の都市郊外を結んで～」

55・58年館5階856教室

望月 徹男

（NPO法人多摩源流こすげ 事務局長）

北池 智一郎

（株式会社タウンキッチン 代表取締役）

●コメンテーター

坂本 誠

（全国町村会 調査室長）

●コーディネーター

関司 直也

（法政大学大学院人間社会研究科准教授）

②「コミュニティと公共サービス～互助・共助・公助の現状と展望～」

55・58年館5階855教室

加藤 直子

（三鷹市生活環境部 コミュニティ文化課）

小田 賢治

（佐倉市市民部 自治人権推進課）

谷本 有美子

（神奈川地方自治研究センター 研究員）

●コーディネーター

武藤 博己

（法政大学大学院公共政策研究科教授）

③「政策論から見た『市民社会』の思想史」（ボアソナード記念現代法研究所共催）

55・58年館5階858教室

細井 保

（法政大学大学院政治学研究科教授）

辻 英史

（法政大学人間環境学部准教授）

山本 卓

（法政大学法学部教授）

●コメンテーター

大中 一彌

（法政大学国際文化学部教授）

●コーディネーター

名和田 是彦

（法政大学大学院公共政策研究科教授）

■パネルディスカッション（15:45～18:15）

「コミュニティ・インクルージョン～開かれた地域社会をめざして～」 外濠校舎4階 S 405教室

鍵屋 一（板橋区議会事務局長／前福祉部長／元地域振興課長）／ 袈安（インクルージョンネットよこはま代表理事）／

山田 美智子（横浜市西区地域子育て支援拠点スマイル・ポート施設長）

●コーディネーター 名和田 是彦（法政大学大学院公共政策研究科教授）

■閉会（18:30）

■懇親会（19:00～20:30） 会費1,000円 富士見坂食堂